

東京・大阪・福岡三都市対抗戦 ニッカン・コム杯

1/24(火) 25(水) 26(木) 27(金) 28(土) 29(日)

●第1レース・スタート展示 10:45 ●第12レース・発売締切 16:35 第8レースは進入固定レース

開催期間中の潮汐表
開催日 潮 満潮 干潮
1月24日(火) 中潮 12:03 17:24
25日(水) 中潮 12:39 18:07
26日(木) 中潮 13:15 18:52
27日(金) 中潮 13:50 19:37
28日(土) 小潮 14:26 7:36
29日(日) 小潮 15:09 8:02

当大会V4の福岡勢が、大阪と東京の両支部を迎え撃つ!

およそ3年ぶり8回目の開催となる三都市対抗戦。これまでは福岡勢が優勝4回と他支部を圧倒しており、今回も当地通算V4の渡辺浩司(福岡)、中辻崇人(福岡)の地元両者が優勝争いをリードする。松崎祐太郎(福岡)、小池公生(福岡)も、安定感あふれる走りで上位へ。

上田龍星(大阪)が中心。前回10月戦Vから波に乗る北村征嗣(大阪)とともに、福岡勢の牙城を崩しにかかる。

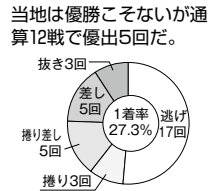
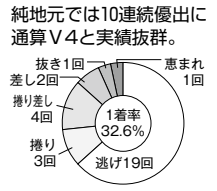
東京支部の梶野学志(東京)、前沢文史(東京)は久しぶりの当地戦となるが、すぐに水面に対応してくるはずだ。今期初戦の若松Vと始めから飛ばす福島勇樹(東京)も、大いに期待できる。

シリーズリーダー6

(最近6ヵ月: 2022年6月6日~12月5日 / 福岡3年: 2019年12月6日~2022年12月5日) ■は福岡支部選手

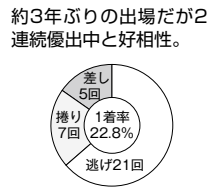
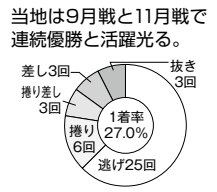
3876 中辻 崇人 (A1・福岡・45歳)
純地元で10連続優出に通算V4と実績抜群。

4140 梶野 学志 (A1・東京・42歳)
当地は優勝こそないが通算12戦で優出5回だ。



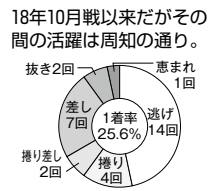
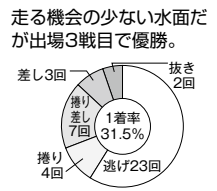
4256 渡辺 浩司 (A1・福岡・39歳)
当地は9月戦と11月戦で連続優出と活躍光る。

4366 前沢 文史 (A1・東京・37歳)
約3年ぶりの出場だが2連続優出中と好相性。



4659 木下 翔太 (A1・大阪・31歳)
走る機会の少ない水面だが出場3戦目で優勝。

4908 上田 龍星 (A1・大阪・27歳)
18年10月戦以来だがその間の活躍は周知の通り。



ベラ坊の福岡支部レーサーに注目!
4193 郷原 章平 (A2・福岡・41歳)
「最近では絶不調」と話す通り、近況勝率は5点台前半まで下降。しかし、今期初戦の11月戦は予選上位通過と気迫の走り。通算V9のドル箱水面なら調子不問だ。

Table with columns: 登録番号, 選手名, 級別, 支部, 年齢, ワンポイントチェック, 全国6ヵ月 (勝率, 3連率, 平均ST, 逃げ, 捲り, 劇進, 差し, 抜き), 福岡3年 (勝率, 3連率, 平均ST)

●病気などにより出場メンバーが変更になる場合があります。あらかじめご了承ください。

